

しびる



社団法人日本建設業連合会
JAPAN FEDERATION OF CONSTRUCTION CONTRACTORS

JFCC

関西支部

VOL.28

CONTENTS

巻頭対談 1

“西日本大震災”への備えを考えるのは、今しかない！
今のままだと近畿は未曾有の被害に…

京都大学大学院工学研究科教授 藤井 聡 氏
タレント・エッセイスト 岡部 まり 氏

しびるレポート 9

災害対策事業に総力を挙げて取り組む建設業界

歴史街道に行く 13

北国街道のルーツを訪ねる

しびるスポット 19

大阪ステーションシティ

ランドマーク 21

ミホ・ミュージアム/アプローチ橋梁 (滋賀県甲賀市信楽町)

■
三井住友建設(株)大阪支店
みらい建設工業(株)大阪支店

■
村本建設(株)

■
名工建設(株)大阪支店

■
(株)森組大阪本店
(株)森本組大阪支店

■
(株)吉田組
寄神建設(株)大阪支店

■
りんかい日産建設(株)大阪支店

■
若築建設(株)大阪支店

)福田組大阪支店
(株)フジタ大阪支店
(株)不動テトラ大阪本店

■
(株)北都組
(株)本間組関西支店

■
前田建設工業(株)関西支店
(株)松村組大阪本店
丸磯建設(株)関西支店

編集後記

東日本大震災、台風12・15号により被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。

阪神・淡路大震災から16年が経過し、記憶も過去のものになろうとした矢先の3.11でした。今思えば過去の経験、先人からの伝えを生かして対処したか否かで被害の大きさに差が生じたことを切実に感じました。メディアからの多くの映像がリアルタイムで報道され、我々も地震、津波の恐ろしさを改めて感じた次第です。

そんな災害を踏まえ巻頭対談では京都大学大学院工学研究科教授・藤井聡氏とタレント・エッセイストの岡部まり氏をお迎えし、今後起こるであろう『西日本大震災』への覚悟と備えについて語り合っていました。しびるレポートでは我々建設業界が取り組んでいる災害対策事業を3つに分類し、災害からの復旧・復興事業、被害を少なくする事業、代替機能を発揮する事業について紹介しました。

歴史街道に行くでは、北国街道を訪ね、柴田勝家ゆかりの軍道が国道へ、北陸本線跡が県道へと又それらに絡みつくような北陸自動車道、要衝となる街道の進化を垣間見る取材でした。しびるスポットにおいては、関西活性化の一躍を担う新たなランドマーク、大阪ステーションシティをとりあげてみました。

本誌の編集も終盤にかかった9月には激甚災害に指定された台風12号の豪雨災害です。住環境も整備され、風や雨くらいという油断の中に大きな牙を剥いて襲い掛かりました。被災された方、今なお避難されている方の心境はいかばかりかと思えます。それらの復旧に携わる方々の尽力も忘れてはなりません。我々広報委員も本誌の編集を通して、次なる災害への備えを訴えることに携わることができて本当に身の引き締まる思いです。

最後に、本誌の発刊にご協力頂きました関係各位のご厚意に深く感謝いたします。

2011年10月



●おもしろかった記事や特集、取り上げてほしい事、これからの建設業に期待したい事、あなたの夢などをお送りください。

■応募方法

官製はがき等にまとめて、下記の送り先までご郵送ください。先着30名の方にオリジナル図書カードを差し上げます。

〈送り先〉

〒540-0031 大阪市中央区北浜東1-30

大阪建設会館内

大阪ステーションシティ